

建築士事務所登録事項変更届

次のとおり登録事項の変更があったので建築士法（昭和25年法律第202号）
第23条の5の規定により届け出ます。

平成	年	月	日	登録番号	一級	二級	木造	愛媛県知事登録第	1234	号
登録年月日	25年4月12日									
建築士事務所の所在地	愛媛県松山市二番町4丁目1-5									
建築士事務所の名称	愛媛建築株式会社一級建築士事務所									
建築士事務所の電話	089-945-5200									
申請者住所 (法人事務所所在地)	愛媛県松山市二番町4丁目									
申請者名 (法人名称及び氏名役名)	愛媛建築株式会社 代表取締役 伊予 太郎									

該当部分に○

変更後の内容を記入

法人：代表者実印

法務局に届出のあるもの

印

愛媛県指定事務所登録機関

一般社団法人 愛媛県建築士事務所協会 様

変更のあった事項のみ記入

変更事項	従前の登録事項	変更後登録事項
建築士事務所	ふりがな 名称	
	所在地	
	電話	
開設者 (登録申請者)	ふりがな 法人名称又は 個人氏名	
	法人事務所 所在地又は 個人住所	
	役員の氏名 及び役名	<input type="checkbox"/> 申請者 <input type="checkbox"/> 申請者以外
管理建築士	ふりがな 氏名	
	登録番号	
その他	所属建築士 氏名	
変更年月日	27年7月1日	

二級・木造建築士の場合は
登録を受けた都道府県名を記入

(注) 1. 変更のあった事項のみ記入してください。

2. □のある欄は、該当する□に印を付けてください。

変更した日を記入

所 属 建 築 士 名 簿

[記入注意]

全ての所属建築士についてこの書類に記載しきれない場合は、備考の「有」の口の中にレを付けたうえで、この書類に記載しきれない部分を別紙に記載して添えてください。

(ふりがな) 氏 名	一級建築士 二級建築士 の別 木造建築士 (二級・木造建築士は登録を 受けた都道府県名を記入)	建築士免許の 登 録 番 号	建築士法第 22 条の 2 第 1 号から第 3 号に 定める講習修了年月日
えひめ はなこ 愛媛 華子	一級建築士	〇〇〇〇〇	H26.3.13
えひめ たろう 愛媛 太郎	一級建築士	〇〇〇〇〇	H25.4.3
しんぐう いっさ 新宮 一茶	一級建築士	〇〇〇〇〇	H27.3.13
どうご いずみ 道後 泉	二級建築士 (愛媛県)	〇〇〇〇〇	H25.12.13
<p>当該事務所に所属し設計・工事監理等の業務に携わっている建築士を すべて記載してください。(管理建築士も含む。) 一級建築士と構造一級・設備一級の資格をそれぞれ記載してください。</p>			
(ふりがな) 氏 名	構造一級・設備一級 建築士である場合に あってはその旨	構造一級・設備一級 建築士証の交付番号	建築士法第 22 条の 2 第 4 号・第 5 号に 定める講習修了年月日
えひめ はなこ 愛媛 華子	構造一級建築士	〇〇〇〇〇	H25.3.13
しんぐう いっさ 新宮 一茶	設備一級建築士	〇〇〇〇〇	H25.11.13
(備考)	<p>有・無の口内に✓を入れてください。 またこの(第二面)にすべての建築士が記載 できない場合は 有の 口内に✓を入れ、 この書類をコピーして使用してください。 この(第二面)で記載できる場合は無の 口内に✓を入れてください。</p>		一級建築士 3 名 二級建築士 1 名 木造建築士 名 構造設計一級建築士 1 名 設備設計一級建築士 1 名
別紙 有 <input type="checkbox"/>			
無 <input checked="" type="checkbox"/>			

略 歴 書 管理建築士

〔記入注意〕

1. 職歴の欄は、最近のものから順次記入してください。
2. 勤務先の欄は、自家営業の場合には自営と記入してください。

ふりがな 氏名	えひめ はなこ 愛媛 華子	生年月日	S〇〇年〇月〇日
該当部分に印	<input checked="" type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士	登録を受けた 都道府県名 (二級建築士 又は木造建築 士の別)	二級・木造のみ
登録 番号	第 〇〇〇〇〇 号		
学 歴	年 月 日	学校名及び学科名	卒業・修了・中退の別
	S〇〇年〇月	〇〇高校〇〇科	卒 業
職 歴	期 間	勤 務 先	地 位 ・ 職 名
	年 月 ～ 年 月		
	H〇〇年〇月～現在	愛媛建築株式会社	管理建築士
	S〇〇年〇月～ H〇〇年〇月	株式会社 〇〇 〇〇支店	設計部 所属建築士
	学校卒業(修了)以降空白期間のないよう記入		

管理建築士の個人印

印

該当部分に印

学科まで記入

誓 約 書

登録申請者（営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人（法定代理人が法人である場合においては、その役員を含む。）及び登録申請者が法人である場合における当該法人の役員を含む。）が下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

平成 年 月 日

愛媛建築株式会社

代表取締役

登録申請者氏名 伊予 太郎

印

愛媛県指定事務所登録機関

一般社団法人 愛媛県建築士事務所協会 様

法人：代表者実印
法務局に届出のあるもの

記

- 1 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 2 成年被後見人又は被保佐人
- 3 禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 4 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 5 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消され、その取消の日から起算して5年を経過しない者
- 6 建築士法第26条第1項又は第2項の規定により建築士事務所について登録を取り消され、その取消の日から起算して5年を経過しない者（当該登録を取り消された者が法人である場合においては、その取消の原因となった事実があった日以前1年以内にその法人の役員であった者でその取消の日から起算して5年を経過しないもの）
- 7 建築士法第26条第2項の規定により建築士事務所の閉鎖の命令を受け、その閉鎖の期間が経過しない者（当該命令を受けた者が法人である場合においては、当該命令の原因となった事実があった日以前1年以内にその法人の役員であった者でその閉鎖の期間が経過しないもの）
- 8 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（第8号において「暴力団員等」という。）
- 9 暴力団員等がその事業活動を支配する者
- 10 建築士事務所について建築士法第24条第1項及び第2項に規定する要件を欠く者
- 11 禁錮以上の刑に処せられた者（3に該当する者を除く。）
- 12 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられた者（4に該当する者を除く。）

〔記入注意〕 1 登録申請者が法人である場合には、法人の代表者の氏名を併せて記載してください。
2 3から9まで、11又は12のいずれかに該当するときは、該当事項を抹消し、かつ、上覧にその事実をできるだけ詳細に記入してください。

第三号書式（第八条関係）

一級建築士住所等の届出

		届出日		平成	年	月	日
ふりがな	えひめ はなこ	生年月日		<input checked="" type="checkbox"/> 昭和	〇〇	年	〇
氏名	愛媛 華子			<input type="checkbox"/> 平成		月	〇
本籍	愛媛県松山市〇〇〇〇					日	性別
							女
ふりがな	えひめけんまつやましさんばんちょう			市町村名まで記入			
住所	〒790-0003 愛媛県松山市三番町〇〇〇〇						
				現在住んでいる場所			
登録番号	第 〇〇〇〇〇〇 号	登録年月日	昭和〇〇	年	〇〇	月	〇〇
							日
業務の種別	1. 建築設計（2及び3を除く） 2. 構造設計 3. 設備設計 4. 積算 6. 現場管理 7. 調査又は鑑定 8. 手続代理 9. 敷地選定等の企画		主に従事しているもの1つに印				
勤務先	名称	愛媛建築株式会社一級建築士事務所		現在の勤務先を記入 退職の方の方は次の勤務先を記入 ※退職・廃業等により次の勤務先が 分からない場合は、「未定」とする			
	所在地	〒790-0002 愛媛県松山市二番町4丁目1-5					
<p>[記入注意]</p> <p>1. 業務の種別及び勤務地の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入して下さい。</p> <p>2. 業務種別欄は、該当する数字を○で囲んで下さい。2種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているもの一つを○で囲んで下さい。</p> <p>3. 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記して下さい。</p>							

第4号様式

氏名の最初の3文字
をカタカナで記入

見出し欄	ド	ウ	ゴ	二級 木造 建築士住所等の届出		届出日	平成	年	月	日			
ふりがな	どうご はな			生年月日	昭和 平成	〇〇	年	〇〇	月	〇〇	日	性別	女
氏名	道後 花												
本籍	愛媛県松山市〇〇〇			市町村名まで記入									
ふりがな	えひめけんまつやましさんばんちょう												
住所	〒790-0003 愛媛県松山市三番町4丁目〇-〇			現在住んでいる場所									
登録番号	愛媛	都道	第	登録年月日	平成〇〇年〇月〇日						電話 089-x x x-x x x x		
業務の種別	1. 建築設計 (2及び) 3. 設備設計 4. 積算 5. 工事監理又は工事の指導監理 6. 現場管理 7. 技能労務 8. 調査又は鑑定 9. 手続代理 10. 敷地選定等 12. 行政 13. その他												
勤務先	名称	愛媛建築株式会社一級建築士事務所											
	所在地	〒790-0002 愛媛県松山市二番町4丁目1-5			現在の勤務先を記入 退職の方の方は次の勤務先を記入 ※退職・廃業等により次の勤務先が 分からない場合は、「未定」とする								
[記入注意]													
1. 業務の種別及び勤務地の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入して下さい。 2. 業務種別欄は、該当する数字を○で囲んで下さい。2種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているもの一つを○で囲んで下さい。 3. 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記して下さい。 4. 見出し欄には、氏名の最初の3音をカナで記入して下さい。 5. 本籍欄は、市町村名まで記入して下さい。													